

7佐総第 541 号
令和7年12月16日

佐久市代表監査委員
佐々木 義明 様

佐久市長 柳田 清二

令和6年度決算審査に関する講評意見への措置状況について（報告）

このことについて、別紙のとおり報告します。

令和6年度決算審査に対する対応調書（共通事項）

担当課	講評要旨	措置状況（左記について担当課の対応）	備 考
関係各課	<p><u>1 随意契約理由について</u></p> <p>公共調達競争入札が原則であり、あくまでも随意契約は特例契約であることから、随意契約理由に関しては、単に随意契約適用条項の各号に該当することだけでなく、随意契約に至った理由も市民に説明できるようにしてください。</p>	<p>契約の締結時には、競争原理、公平性及び透明性の確保の観点から原則として競争入札に付しておりますが、やむを得ず随意契約とする際には、関係法令及び佐久市随意契約ガイドラインを遵守するとともに、随意契約に至った理由について、市民の皆様に説明できるようにしてまいります。 今後も随意契約を行うにあたっては、手続きの透明性と公平性を担保するための適正な事務の遂行に努めるとともに、改めて、その徹底について庁内に周知を図ります。</p>	

令和6年度決算審査に対する対応調書（個別事項）

担当課	講評要旨	措置状況（左記について担当課の対応）	備 考
危機管理課	<u>1 防災備品購入の発注時期について</u> 年度中盤以降の発注が多く認められました。 当初予算計上された防災備品であることから、年度当初の早期発注に努めてください。	当初予算に計上された防災備品の円滑かつ迅速な配備を確実にするため、課内での進捗管理を明確化し、年度当初の早期発注に努めます。	
健康推進課	<u>2 浅間総合病院特別会計負担金について</u> 負担額は繰出し基準内で支出されているとのことでしたが、積算根拠の確認が十分になされていませんでした。 今後は精査に努めてください。	積算根拠の確認については、浅間総合病院の担当者の聞き取りを行うなど精査に努めてまいります。	
福祉課	<u>3 社会福祉法人に対する一般指導監査について</u> 令和6年度の当初計画どおりに実施できていない状況がありました。 適正な法人運営と円滑な社会福祉事業の経営の確保を図るため「佐久市社会福祉法人指導監査実施要綱」に基づき適正な実施に努めてください。	「佐久市社会福祉法人指導監査実施要綱」に基づき、適切な周期で一般指導監査が実施できるよう、社会福祉法人の担当者と早期にスケジュール調整を行うほか、監査の前倒し実施等により、各年度における監査実施数の平準化を図ります。	
農政課	<u>4 ふれあい農園設置事業の取扱いについて</u> 本委託事業は随意契約であり、受託者は「佐久市保育園保護者会連合会」となっていますが、実情は各保育園で運営を行っていました。 改めて事業目的に則した形態へ是正すべきと考えます。	これまでの実態を踏まえ、保護者会連合会会計の中で、適正に処理されるように、各保育所及び担当課と連携し対応します。	
農政課	<u>5 営農支援センター負担金について</u> 本来例年通り年度内において清算すべき負担金が、処理されておりませんでした。適正な執行に努めてください。	令和6年度の負担金のうち未清算分については、令和7年度分と合わせ会計処理を行います。 今後、複数人によるチェック機能の強化を図り、再発防止に努めます。	
土木課	<u>6 管理車両の適正管理について</u> 軽トラックの修繕で、管理不足を原因とするエンジン交換修繕が認められました。適正な点検管理に努めてください。	車両の管理について下記のとおり対応します。 ①運行前において車両の状態確認を行います。（エンジン掛り具合、異音、タイヤ状況） ②車両状態を共有ドライブ内のチェックシートに入力します。（記録することにより、課内職員が常時車両状態の確認ができる） ③運行前、運行中、車両状態の不具合が見つければ、乗車を中止し、修理工場へ点検修理依頼します。 ④1週間ごとに、チェックシートを車両担当職員、係長、課長で確認し、不具合が見つければ、修理工場へ点検修理依頼します。 ⑤エンジンオイル量及び状態を1カ月に1回、車両担当職員、係長、課長で確認します。 ⑥エンジンオイルは、走行距離5,000キロメートルに1回または劣化状況に応じ、オイル交換します。	

令和6年度決算審査に対する対応調書（個別事項）

担当課	講評要旨	措置状況（左記について担当課の対応）	備 考
道路建設課	<u>7 道路整備推進協議会負担金について</u> 一部の協議会において事業費を上回る負担金の支出が認められました。 事業の内容を精査し翌年度に繰越とせず、適正な支出に努めてください。	負担金の支出に当たっては、事業内容を確認し、事業費が当初計画から大幅に減額となる場合は、精査した上で、負担金の清算を年度内に行い、適正な支出に努めてまいります。	

【公営企業会計】 令和6年度決算審査に対する対応調書（個別事項）

担当課	講評要旨	措置状況（左記について担当課の対応）	備 考
下水道事業	<p>1 下水道使用料は、民間委託による徴収業務の実施により収納率は良好な状態が維持されています。</p> <p>引き続き、滞納対策の取組みの強化により、収納率の向上に努めてください。</p> <p>また、老朽化してきている下水道施設については、「佐久市下水道ストックマネジメント実施計画」に則り、計画的な改築更新を進めてください。</p>	<p>下水道使用料の収納率の向上については、引き続き、民間委託業者による訪問徴収やコンビニエンスストア、スマートフォン決済で納付できる催告書の定期発送、財産調査及び差押を予告する催告書の送付を行い、支払いに応じない使用者には、財産調査や差押の滞納処分を実施していきます。</p> <p>また、老朽化してきている下水道施設については、適切な維持管理を行うとともに、計画的に改築更新工事を実施してまいります。</p>	
浅間総合病院事業	<p>1 今年度の決算結果は、医療機器購入選定委員会開催や医師確保対策の推進など、経営戦略室を中心とした経営改善の各種取組みにより、医業収益が増収となり純損失の縮減が認められました。しかしながら、単年度収支は赤字であり、依然として病院経営は厳しい状況が続いております。</p> <p>引き続き、経費削減及び医師確保に努め、更なる医業収益確保を柱として、地域医療の中核病院の役割を果たすべく、病院職員全体で経営改善に取り組んでください。</p>	<p>令和6年度決算では、令和5年度末に策定した経営強化プランに基づく経営改善に向けた各種取組に努めた結果、令和6年度の純損失は前年度比約79%の縮小となりました。しかしながら、依然として続く赤字経営に加え、令和7年度は、昨今の物価高騰や人件費の増加の影響により、昨年度を上回る医業費用の増加が見込まれ、大変厳しい経営状況が続いております。</p> <p>こうした厳しい経営状況を改めて職員全員が認識するとともに、地域医療の中核病院としての役割を果たすべく、経営強化プランに掲げる3つの柱「収入確保」、「経費削減」、「経営の安定化」を中心とした各種施策に病院職員一丸となって取り組み、赤字解消に向け更なる経営改善に努めてまいります。</p>	

【財政健全化判断比率等】 令和6年度決算審査に対する対応調書（個別事項）

担当課	講評要旨	措置状況（左記について担当課の対応）	備 考
財政課	<p>前年度に引き続き佐久市の各財政健全化判断比率は早期健全化基準を下回っており、良い状態を保っています。これは財源確保の徹底や、一定の財政規律に基づいた事業の取捨選択、計画的な繰上償還など、従来から堅実な財政運営に努めてきたことによるものと考えます。</p> <p>今後も、地域の活性化や特徴ある発展に配慮しつつも、将来負担を勘案した行財政運営を行い、健全財政の堅持に努めてください。</p>	<p>多様化する行政需要に対し、適時適切に対応するためには、健全な財政基盤の構築と堅実かつ安定的な財政運営が必須であると認識しております。</p> <p>今後も、より一層市民満足度の向上が図れるよう、将来都市像の実現に向けた事業推進に注力するとともに、これまで先人達が築き上げてきた健全財政の堅持に、最大限の配意してまいります。</p> <p>健全財政の指標となる各財政指標等につきましては、常に動向を注視していくとともに、引き続き監査委員事務局とも情報の共有を図ってまいります。</p>	